

『別冊整形外科』 No. 82 「**上肢疾患の診断と治療の進歩（新鮮外傷を除く）**」

本号は“上肢疾患の診断と治療の進歩”をテーマといたしました。外来で目立つのは高齢化に伴う変性疾患の増加です。2000年以前の前世紀には、母指手根中手（CM）関節を除けば上肢の変形性関節症は比較的めずらしい疾患でしたが、腱板損傷と合わせて肩の痛みを訴える高齢者は腰・膝に劣らない患者数になりました。肩関節ではリパース型人工肩関節の導入とともに治療体系が大きく様変わりしました。肘・手関節においても画像診断がより一段と進歩し、動作解析を合わせてより精緻な病態把握がなされつつあり、まさしくサブスペシャリティに相応しい状況になっています。

下肢は歩くという動物にとって基盤となる移動機能を担い、ロコモティブシンドロームにおいてももっとも重要な部位になります。その一方で、上肢は尊厳のある生活を送り人間ならではの文化的な活動をするために必須の運動器といえます。本号は先生方が日常取り組んでおられる上肢疾患についての病態把握のための診断、現在標準的である治療法の中長期の成績、あるいは新しい治療など成果について奮ってご投稿いただければと思います。

## 募集細目（例）

## I. 総論

## 1. 病態・診断

## 1) 疫学

① 地域や性・年代の違いによる罹患頻度

② 疾患による損失など医療経済的評価

③ 他疾患との関連

## 2) 画像評価・動作解析

① X線/透視

② CT/MRI

③ 超音波検査

④ その他

## 3) アウトカム

① 疾患特異的アウトカムの開発や有用性検証

② アウトカムによる疾患評価

## 2. 保存的治療（術後を含む）

## 1) 装具

2) リハビリテーション

3) 疼痛への対応

## 3. 侵襲的治療

## 1) インターベンショナル治療

① 超音波ガイド下局所注射

② 透視ガイド下局所注射

③ 体外衝撃波治療

④ 多血小板血漿（platelet rich plasma：PRP）局所注射

⑤ その他

## 2) 関節鏡手術

## 3) 関節形成

## 4) 骨切り・矯正手術

## 5) 人工関節手術

## 4. 診療体制（疾患パスやセンター化など）

## II. 疾患各論

## 1. 肩関節・上腕部

1) 反復性肩関節脱臼

2) 石灰沈着性腱板炎

3) 肩腱板断裂

4) 凍結肩

5) 腱板症性変形性肩関節症

6) 肩関節周囲炎

## 2. 肘関節・前腕部

1) 上腕骨外側上顆炎

2) 外反肘などの変形

3) 肘関節不安定症

4) 変形性肘関節症

## 3. 手関節・手

1) 手の先天性疾患

2) Kienböck病

3) 狭窄性腱鞘炎

4) De Quervain病

5) Dupuytren拘縮

6) 三角線維軟骨複合体損傷 [triangular fibrocartilage complex (TFCC) 損傷]

7) 尺骨突き上げ症候群

8) 変形性母指 CM 関節症

9) Heberden 結節

10) 母指 CM 関節症

## III. スポーツ傷害

1) 肩関節唇損傷

2) 肘内側側副靭帯損傷

3) 上腕離断性骨軟骨炎

4) 母指中手指節（MP）関節尺側側副靭帯損傷

5) 骨端線離開

6) その他

## IV. 感染症

## V. 関節リウマチ

1) リウマチ肩

2) リウマチ肘

3) リウマチ手

## VI. 神経障害・末梢神経疾患

1) 複合性局所疼痛症候群（complex regional pain syndrome：CRPS）

2) 胸郭出口症候群

3) 神経痛性筋萎縮症（neuralgic amyotrophy）

4) 肩甲上神経麻痺

5) 腋窩神経麻痺

6) 肘部管症候群

7) 後骨間神経麻痺

8) 前骨間神経麻痺

9) 手根管症候群

10) Guyon 管症候群（尺骨神経管症候群）

※いただいたご論文をもとに最終的に目次を再構成します

※上記募集細目以外でもぜひご応募ください

『整形外科』編集委員会

ご応募くださる方は、タイトルおよび要旨（1,000字以内）を、2022年2月末日までに下記『整形外科』編集室・『別冊整形外科』係宛にお送りください（E-mailでも受け付けます）。2022年3月末日までに編集委員会で採否を決めさせていただきます。その後ご連絡いたします。なお、ご執筆をお願いする場合の原稿締め切りは採用決定から2ヵ月後（2022年5月末日）、発行は2022年10月予定となります。

送付先：☎ 113-8410 東京都文京区本郷三丁目42番6号

株式会社南江堂 『整形外科』編集室・『別冊整形外科』係

（TEL 03-3811-7619 / FAX 03-3811-8660 / E-mail：pub-jo@nankodo.co.jp）